



第25回

りんり俳句大賞

作品募集

主催：公益財団法人上廣倫理財団

探してみよう！ 身近な感動 伝えてみよう！ その気持ち

春の桜、夏の花火、秋の紅葉、冬の雪…。
ちよつと考えてみるだけでも、私たちが暮らす日本は色とりどりの四季に恵まれていることに気づきます。

古くより人々は、その中で感じた思いを俳句に表現し、多くの人とともに感性を磨いてきました。

感じたままの心をたった17音で表現するのは難しいことかもしれません。

しかし、俳句を通して身につく「感動した情景を言葉で表現する力」はこれから先、人生を切り拓いていく上できっと活かされていくはず。

あなたからの17文字のメッセージが届けられることを楽しみにしております！
「りんり俳句大賞」は季節にあわせて年3回公募しております。

毎回のご応募をお待ちしております！



部門

- 小学生の部
- 中学生の部
- 高校生の部
- 教師の部

賞

【各学期の優秀俳句】

- 金賞 (各部門1句) 年間 12名 賞状 記念品贈呈
- 銀賞 (// 20句) // 240名 //
- 銅賞 (// 20句) // 240名 //

【年間優秀俳句】 ※各学期の金賞、銀賞の入賞俳句対象

- 文部科学大臣賞 1名 賞状、副賞(図書カード2万円)
- 上廣倫理財団会長賞 1名 // (// 1万円)
- 鎌倉虚子立子記念館館長賞 1名 // (// 1万円)
- 特選 (各部門1句) 4名 // (図書カード1万円)
- 秀逸 (// 6句) 24名 // (図書カード5千円)
- 佳作 (// 15句) 60名 // (文具3千円)

学校優秀賞 (教師の部除く各部門5件)

15校 賞状、副賞(図書カード1万円)

※各回の総合結果より、優れた上位各5校を表彰。

奨励賞 (年3回の継続応募校)

副賞(図書カード5千円)

※継続応募に加え、年間応募数30以上の学校が対象。

選考委員

星野高士氏、仁平 勝氏、石田郷子氏



応募規定

- 1 児童生徒最大5名と先生1名の組合わせで応募下さい。
例：児童生徒30名の作品 + 先生6名の作品：などの組合わせ。
- 2 規定の投句用紙を使い、学校応募票を同封の上、ご応募下さい。
- 3 各学期の投句は各部門とも1人2句までと致します。
※投句は自作、未発表のものに限りません。校内発表は含みません。
生成型A-1使用作品は応募の対象外とします。
- 4 応募作品は返却致しません。
- 5 著作権は当財団に帰属するものといたします。
※著作権は当財団に帰属するものといたします。
- 6 不適切な点が判明した場合、応募作品が取り消される場合があります。
※不適切な点が判明した場合、応募作品が取り消される場合があります。

日程・結果発表

- 春・初夏の部： 令和8年～6月末日締切り(必着) / 7月末結果発表
- 夏・秋の部： 令和8年7月～9月末日締切り(必着) / 10月末結果発表
- 冬・新年の部： 令和8年11月～12月20日締切り(必着) / 1月中旬発表
- 年間優秀俳句： 各学期の入賞俳句対象・令和9年2月末発表

結果通知

各回の部とも当財団ホームページ上で発表いたします。入賞者には賞状と記念品を贈呈します。なお年間優秀俳句は、当財団ホームページ及び日本教育新聞紙上等で公表します。
(学校名・学年・氏名を併せて掲載します)